

# にんじんの育て方一畑一

## にんじんの せいちょう

ニンジンの、種は光が必要な種なので土を、うすくかけます。  
また、種をまいたら芽が出るまでかわかさないうこと。



## にんじんにひつようなひりょう

有きはいごうひりょう・・・100グラム  
こうせいひりょう・・・20グラム  
かんこうせいひりょう・・・80-100グラム  
土石っかい・・・150グラム  
土は、さんせいPH5.5-6.5くらい

夏から種をまくほうがいちゅうひがいが少なくなるよ。

生育適温は15-20度だよ。  
芽が出る温度は15-25度だよ。

## 人参の病気について…。

きんかく病（温度調節をしないと、くきがはれる病気。）

たちかれ病（温度調節をしないと、くきが黒くなる病気。）

ブラウンパッチ病（直径10cm前後の大きな島じょう（パッチ）がかれる病気。）



種はペレットしゅしを使う。  
種まきの、後は不しょくふ（とうめいの布）やもみがらのどをかけて、毎日水やりをし、かわかさないうように管理する。



ニンジン、種をまいてから15日後に子葉が生える。



芽が出て35から40日に、まびきをやる。

1回目のま引きは、本葉2～3枚ごろにたくさん生えている所をまびきする。

本葉5～6枚になったら2回目のま引きをしてニンジンと、ニンジン間を10～12cmに広げる。



土よせは、種をまいて50から60日後にやる。



しゅうかくは種をまいて110～120日ごろからできるようになる。根の太さが5cm位になったらしゅうかくをする。